



2010



季刊誌
0号

とり村回覧板

～人・鳥・社会の幸せのために～

TSUBASAは「人・鳥・社会の幸せのために」を
理念にしレスキュー活動する団体です



みんなで
回覧
してね!

とり村

お祭り情報
2010

3月14日(日)

第3回TSUBASAフォーラム
於:国立オリンピック青少年総合センター

4月11日(日)

CAP! フェスティバル
於:TSS(新座市)
鳥さん関連モチーフのサークルさんが
大集合!

6月13日(日)

第9回TSUBASAシンポジウム
於:札幌

*現在、下記日程でイベントを企画中

5月30日(日)
9月20日(月・祝)
12月12日(日)

詳細が決定いたしましたら、随時、
メールマガジンやHP、季刊誌にて
ご案内いたします。

*BIRD DECOによる

「フェルト教室」毎月2回開講
・日程につきましては、ブログ
「人・鳥・社会の幸せのために」にてご確認
ください。

・時間:13:30~16:30
・場所:TSS(2階)



世界でたった
一つのオリジ
ナル~♪



今回の鳥さん『トキ@オオバタン』

ご存知 TSUBASA が保護施設になったきっかけの鳥です。
今日も、相方のトキボンと仲良く羽づくろい。
毛引きはすっからは治らないけれど毎日とても元気です!

“王国”の次は、、、『とり村』誕生!

CAKはコンパニオンアニマルキングダムの名の通り、「王国」に存在しています。そして今回、「とり村」が誕生しました!
「とり村」は、埼玉県新座市にある TSUBASA サポートショップ(TSS)を中心に、TSUBASA・CAP と共に「人・鳥・社会の幸せ」の実現のために活動する新たな拠点です。

鳥たちが村民で、村鳥と村長がいて、そしてそれを取り巻く人々。
世界で一番小さな(?)村ですが、そこに集うそれぞれの志を持ったハートは世界で一番大きくありたいと思っています。

「とり村」に行けば、鳥さん用品やご飯、おやつ、おもちゃなどが手に入る、鳥さんグッズも手に入る、鳥さん仲間にも会える、鳥さん情報も手に入る。そんな村づくりをしていきたいと考えています。ぜひ、「とり村」に足を運んでいただき、皆さまと一緒に良い村づくりをしていけたら嬉しいです。

おかげさまで 10 周年！ TSUBASA は巣立ちます！

2010年3月21日で、TSUBASA が誕生してから 10 周年を迎えます。TSUBASA を鳥さんに例えると、翼をバタバタと羽ばたかせて飛び立つ練習や準備をしている段階を終えた時期でしょうか。ここまで、成長(成鳥? 願わくば)できたのは、いつもご支援・ご協力くださっている皆様のおかげです。この場を借りて、心よりお礼申し上げます。11年目の今年、更なる飛躍を目指し独立という“巣立ち”をいよいよ実現することとなりました。守ってくれる親鳥はもういません。これからも、「人」に寄り添い、「鳥」たちから学び鳥たちに尽くし愛情を注ぎ、「社会」と協力し正しい理解を普及していけるように力強く羽ばたいていきたいと思ひます。

TSUBASA 誕生から 11 年目になる今年、そして(株)ロムテックから独立して社団法人となるこの機会に、季刊誌を発行させていただくこととなりました。

【発行の目的】 鳥さんに関するあらゆる情報をネット通信手段に加え、紙媒体でも発信し、より多くの方々に TSUBASA の活動を知っていただくため。

【掲載内容】 鳥さんのお世話やトレーニング、フォーミング、エンリッチメントなどに関する情報、里親さんとの出会いを心待ちにしている鳥たちの紹介、スポンサー募集、TSUBASA の鳥たちの出来事、スタッフの様子、国内外の情報、実際に直面している鳥の問題行動に対する取り組み etc

【発行月】 年4回、1月、4月、7月、10月

【入手方法】 TSUBASA の HP から閲覧、ダウンロードできます。また、CAP! やとり村に設置いたします。会員様には郵送でお届けいたします。

現在の主軸となっている活動のご案内

■ 人のために・・

愛鳥家さん向けの勉強会「愛鳥塾」、素晴らしい先生方をお招きしての「TSUBASA シンポジウム」、そして、会員さんや興味をお持ちの方に向けての活動報告「TSUBASA フォーラム」などの飼い鳥に関する啓蒙を中心としたセミナーを行っております。

■ 鳥のために・・

やむない事情で、一緒に暮らし続けることのできない鳥達を、TSUBASA で引きとる「里子制度」を実施しています。大切な鳥を手放したい方などいるはずがありません。どうすることもできない事情に対して鳥達をそして飼い主さんをケアしています。また、それと同時に新しい出会いを探す活動もしています。人が好きな鳥達が新しい飼い主さんに出会えるための仲介役、「里親会制度」(MTB: Meet The Bird)は新しい出会いのためのシステムです。また、国内産原料100%無添加のシードやペレットなどの普及に積極的に取り組んでいます。鳥達に楽しく安全に暮らしてもらうためには、まず健康な身体作りをサポートしていくのは大切な使命です。

■ 社会のために・・

鳥と暮らす方々の知識の底上げ、鳥の知識を身につけるための「バードライフアドバイザー」の認定試験を立ち上げています。また、学生さんを中心とした青少年の動物愛護発表会「LP ジャパンカップ」を昨年(2009年)実施いたしました。誰か、ではなく鳥達とそして共に暮らす人たちを取り巻く地域社会全ての活性化を目指しています。今年も、4月11日に「CAP! フェスタ」を開催する予定です。このイベントは、手作り鳥グッズの即売会やフリーマーケットを埼玉 TSS で行うイベントです。グッズを楽しみに買いに来る愛鳥家さんも、通りかかっただけの近所の方も、様々な方をとり込んで！地域とそして、鳥を愛する人たちがみんな盛り上がることのできるお祭りです。

TSUBASA の理念であります「人・鳥・社会の幸せのために」私達は、活動しています。

愛鳥家さん向けに発信したことが、その方と暮らす鳥さんの為になることを願います。

社会の為の啓蒙活動が、新しい愛鳥家さんを作るきっかけになれば幸いです。

鳥を守るために取り組んでいる活動で、愛鳥家さんや社会に良い影響を与えることができたら光栄です。

「人」「鳥」「社会」このどれか一つが欠けても、私達の活動は成り立ちません。設立から 11 年目を迎えた今年から、トレーニングの情報発信やこの季刊誌を含めた新しい取り組みも動き出しました。皆様にご支持いただけるような、またこの業界がますます発展するようなそんな活動をこれからも目指していきます。

TSUBASA 10年の歩み

2000

- 2月 ラスベガスにて開催の第1回ガブリエル財団シンポジウム参加 [日本人として初] ガブリエル財団(アメリカ・コロラド州アスペン)を表敬訪問
- 3月 ボランティア団体“TSUBASA”の設立
- 5月 インターズー@ドイツに参加、ニューライフパロットレスキューセンター@イギリスを表敬訪問
- 8月 第1回TSUBASAセミナー開催 9月 第1回バード&スモールアニマルフェアに出店

4月第2回CAP! フェスタ開催



2001

- 1月 第2回ガブリエル財団シンポジウム@アメリカ フロリダ州タンパで松本が発表 [日本人の発表は初] ケイティ・ヒギンズ工場視察、パロットジャングル(フロリダ州マイアミ)表敬訪問 ハワイにあるレスキューセンターに表敬訪問&実習
- 9月 第2回TSUBASAシンポジウム開催[Dr.バネッサ講演]

第3回CAP!フェスタ開催。
11月生体の販売中止に伴い埼玉県新座市へCAP!を移転。
12月生体の販売を正式に中止。



2002

- 2月 第3回ガブリエル財団シンポジウムで発表(発表者:松本) [アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴにて開催] ・ズブリーム社工場視察
- 3月 TSUBASA・CAP!が千葉県富津市へ移転
- 5月 第3回TSUBASAシンポジウム&第4回CAP!フェスタ同時開催@流通センター [ガブリエル財団主宰者ジュリー氏講演]
- 6月 ガブリエル財団主催のイベントに参加@ビバリーヒルズ プレイボーイマンション
- 9月 第2回バード&スモールアニマルフェアに出店

10月CAP!千葉店及びCAKが千葉県富津市にオープン



2003

- 2月 APPMAショー参加のためにアメリカ・アトランタへ
- 4月 CAK(富津市)オープン、小型インコ用サンクチュアリ完成「鳥と触れ合いの場」
- 7月 バードラン完成「愛鳥さんに陽が差す場で飛翔を」 10月 第4回TSUBASAシンポジウム開催

CAP!オリジナルケージ製作のため中国へ



2004

- 2月 京都府などでの鳥インフルエンザ発生をうけてCAK一時閉鎖
- 7月 日本テレビ「所さんの目がテン夏休み宿題スペシャル」にパク@タイハクオウム出演



2005

- 3月 グローバルペットエキスポ参加[米国フロリダ州オーランド、小仲店長夫妻] ウォルト・ディズニーワールド アニマルキングダムへ取材(「コンパニオンバード N04」に記事掲載 編集・協力)
- 5月 第5回TSUBASAシンポジウム開催、[アレックス@ヨウムのペッパーバーグ博士記念講演]
- 9月 BSiのCMでシロ@アオメキバタンが歌舞伎俳優の中村勘三郎さんと共演
- 10&12月 TBSブロードキャスターにシロ@アオメキバタンが出演



ほん
ざ〜い!

2006

- 7月 第1回愛鳥塾@東京、第2回愛鳥塾@福岡
- 8月 三鷹サテライトオープン、第3回愛鳥塾・課外授業@東京
- 9月 ・愛鳥塾・早出授業@東京 [講師:磯崎哲也先生] ・オウム会議出席(スペイン/カナリア諸島/テネリフェにロコパーク)
- 10月 第4回、第5回愛鳥塾@京都 11月 愛鳥塾&愛犬塾@長野



12月CAP!10周年記念イベント&クリスマスパーティー

2007

- 2月 第6回愛鳥塾@札幌
- 5月 ・ガブリエル財団主宰者ジュリー氏とのワークショップ ・第6回TSUBASAシンポジウム開催[ガブリエル財団主宰者ジュリー氏、Dr.マクドナルド講演]
- 12月 6月15日が「オウムとインコの日」に正式に認定



2008

- 1月 第7回愛鳥塾@東京 2月 第8回愛鳥塾@東京、愛鳥塾特別編
- 3月 第1回TSUBASAフォーラム開催、鳥失踪@CAK
- 4月 第9回愛鳥塾@千葉 [講師:グリーン動物病院 獣医師 平野郷子先生]
- 6月 CAK慰霊祭 7月 アロー@ルリコングウ×カタリナコングウ)誕生 10月 第10回愛鳥塾@東京
- 11月 千葉CAK開設以来、一度も出たことがないクラミアが11/5の検査で一部のエリアで検出、CAKをクローズ[2008.11.5検査⇒11.12クローズ⇒11.19陰性]
- 12月 第11回愛鳥塾@京都

TSUBASA
オリジナルピンバッジ



2009

- 2月 第2回出版記念講演(青木愛弓先生)&TSUBASAフォーラム開催
- 3月 LPジャパンカップ(青少年動物愛護活動研究発表大会)開催[基調講演:畑正憲さん(ムツゴロウさん)] ・第7回TSUBASAシンポジウム開催、初めて関西(京都市)で開催
- 6月 ・三鷹サテライトクローズ、埼玉県新座市へお引越
- 7月 TSUBASAサポートショップ(TSS)が埼玉県新座市にオープン
- 9月 第8回TSUBASAシンポジウム開催[特別ゲスト:畑正憲さん(ムツゴロウさん)]
- 10月 ・第12回愛鳥塾@福岡 [対談(株式会社アニマル・ワン 社長 荻方順子様)、講演(吉塚ASM ペットクリニック 院長 伊勢健一郎先生)] ・愛鳥家さんが主役のワークショップ「It's our turn!」開催
- 12月 CAP!フェスタ@TSSで開催、ガブリエル財団表敬訪問

フェルト教室開講
presented by
BIRD DECO



2010

- 3月 第3回TSUBASAフォーラム 3月21日 TSUBASA10周年
- 4月 CAP!フェスタ@TSS 6月 第9回TSUBASAシンポジウム@札幌



ご支援のお願い

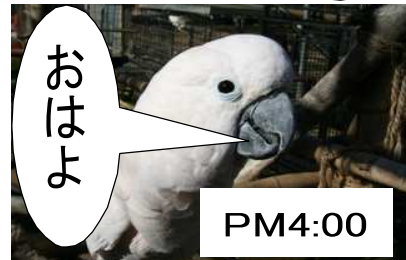
- ・野菜、くだもの、無農薬シード
- ・オモチャ類
(電話帳、マツボックリ、ダンボール、ラップなどの芯、麻縄など)
- ・木材、止まり木に使える木
- ・マスク(人用)
- ・新聞紙
- ・タオル
- ・花壇、納骨堂お供えの花
その他、鳥達のために
使えるものをいただけますと嬉しいです。

おもちゃは
大切に破壊
するよ♪



写真de4コマ漫画

不眠症



TSUBASA会員大募集

TSUBASAの主旨をご理解いただき、その活動に賛同して下さる会員を募集しています。

入会時には会員証が発行され、鳥の世話情報や海外の飼鳥関連情報が詰まった教育パックやバッジが配布され、年に数回行われるシンポジウムやセミナー等の優先予約や会員特別価格でのチケット購入など、様々な特典が用意してあります。詳しくは

TSUBASA ホームページ(<http://www.tsubasa.ne.jp/index.html>)

または TSS にお問い合わせください。

TSUBASA サポートショップ(TSS)

TEL:048-480-6077

- ・営業日:土・日・祝日 13:00~17:00
- ・東武東上線「柳瀬川」から徒歩 20 分
駅まで送迎車を運行します。
事前に、もしくは駅に着きましたら、
ご連絡いただければお迎えに伺います

カンパニオニマルキングダム(CAK)

TEL:0439-80-7717 (要予約)

- ・営業日:年中無休 13:00~16:00
- ・JR 内房線「上総湊」から徒歩 15 分
- ・高速バス「房総なのはな号」
(東京駅八重洲口~館山方面)
「上総湊」下車徒歩 15 分

次号

「とり村回覧板 創刊号」は、
7月に発行予定です。
お楽しみに!

お願い

「とり村回覧板」を置いてくださる、施設並びに病院を募集しています。興味をお持ちの方は TSUBASA までお問い合わせください。

【発行元】

TSUBASA
編集責任:柴田 祐未子
涌井 智美
〒352-0005
埼玉県新座市 2-2-22

【発行月】2010.3

